



海にたまりつつけるプラスチックごみ

海洋プラスチックごみは、現在世界的な問題となっています。私たちが住む日本でも、海のきれいな沖縄県の与那国島や、世界遺産に登録されている北海道の知床において多くの海洋プラスチックごみが確認されており、生態系や漁業などへ様々な問題を引き起こしています。



(沖縄県与那国島)

写真：公益社団法人 環日本海環境協力センター



(北海道知床半島)

写真：林野庁北海道森林管理局

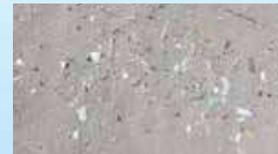
プラスチックごみは分解するのに数百年かかる場合があります。毎年800万トンものゴミが海に流れ込んでいるといわれ、2050年には魚よりもプラスチックごみの量が多くなるといわれています。

海の生物への悪影響が心配される「マイクロプラスチック」

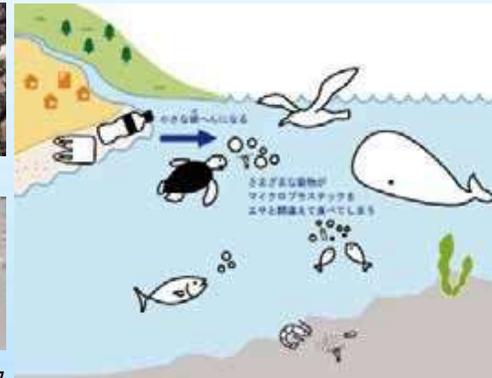
海に流れ出たプラスチックは、紫外線などによって劣化し、波などによって小さなプラスチック片となります。5mm以下まで小さくなった場合は、「マイクロプラスチック」と呼ばれています。



ボロボロになったペットボトル



砂浜で見つかった小さなプラスチック



日本列島から1,000km離れた太平洋上で採取したマイクロプラスチック

出典：東京農工大学高田秀重教授

マイクロプラスチックの問題点

プラスチックは小さくてもその性質は変わらず自然界では分解されないこと、また、プラスチックは有害化学物質を吸着しやすい性質があることから、生物や人体に取り込まれるとどんな影響を及ぼすかわかりません。また、小さすぎて上手に回収する方法がなく、回収が困難であることが課題となっています



富山湾のごみの約8割は、 陸で捨てられたもの

富山県のほとんどの海岸で海洋ごみが確認されています。環境省の調査によると、その量は1年間に1,800トン(ごみ収集車450台分)です。

(岩瀬浜)



写真：富山市

(六渡寺海岸)

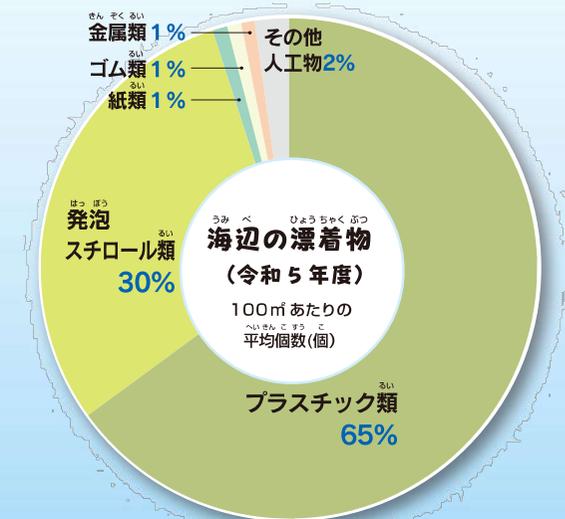


写真：射水市



富山湾のごみの場合、約8割が陸で捨てられたものとされており(環境省調査結果)、残りは、漁業の際に発生したものや海外から流れてくるものなどと考えられています。陸で捨てられたごみの多くは適切に廃棄・処理されていますが、一部管理できていないごみが、風にとばされるなどして川や用水を経て海に流れ着きます。

富山県内の海岸のごみは、 プラスチックが多い!



令和5年度 富山県内の漂着物調査結果

※宮崎・境海岸(朝日町)岩瀬浜(富山市)海老江海岸(射水市)松太枝浜(高岡市)島尾・松田江浜(氷見市)

出典：令和5年度 海辺の漂着物調査
(公益社団法人 環日本海環境協力センター)



富山市の海洋ごみ対策 オイルフェンスの設置

富山市×日本財団 日本財団 CHANGE FOR THE BLUE 海洋ごみ対策のモデル構築に向けた共同事業

富山市では河川にオイルフェンス※を設置することで、河川等を流れるごみの種類やその割合を分析するとともに、効率的な回収処理の方法や、オイルフェンスの効果・影響について調査しています。

※水に浮き、水面の油などの流出を防ぐためのもの。水に浮く比較的小さいごみを回収することができる。

実施場所・期間

令和6年度は富山市内の準用河川である「がめ川」にオイルフェンスを7月23日(火)～9月17日(火)の約2か月間設置しました。回収は週1回行いました。

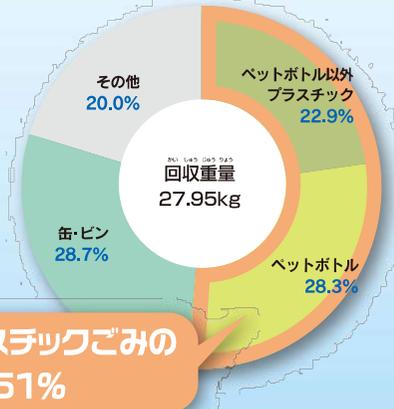


オイルフェンスでの回収結果

河川に直接ポイ捨て※されたもの以外に、道路にポイ捨てされたものが雨風により河川に落ち、海洋ごみになっていると考えられます。また、外に置いてあるごみ箱やごみ集積所のあふれたごみが十分に管理がされないまま川に流れこんでしまうことも考えられます。

※ポイ捨ては違法投棄であり犯罪です。

ごみの組成分析結果一覧 (落ち葉等を除く)



プラスチックごみの割合51%



回収されたペットボトル



同じ種類の缶が多く回収された



川を流れてきたボール

調査・分析

がめ川オイルフェンスごみ回収調査



教育・啓発

富山駅での啓発バナーフラッグの掲示



行動・実施

ボランティアによる岩瀬浜での海岸清掃





富山市の海洋ごみ対策 海洋ごみ問題の普及啓発活動

「海洋ごみに関する小学生への特別授業」

その他の普及啓発イベント

知る

バスツアー 大広田小学校 浜黒崎小学校
水橋中部小学校 大久保小学校

初めに、がめ川に設置してあるオイルフェンスを見学し、まちなかを流れる河川にごみが流れている現状を知りました。その後岩瀬浜でのごみ拾いを通じて、どのくらいのごみが海に流れ着いているかを知りました。ツアー最後にはまとめの講義を受け、海洋ごみについての知識を深めました。

オイルフェンスの見学



岩瀬浜でのごみ拾い



親子バスツアー

親子を対象としたバスツアーを行いました。カードゲームやオイルフェンスの見学などを通じ楽しみながら親子で海洋ごみについて学びました。



学ぶ

ごみマップ作製 大広田小学校 浜黒崎小学校 水橋中部小学校

海洋ごみにつながるごみが自分たちの校区に落ちていないかを調査しました。自分たちの通学路に、実は海洋ごみにつながるごみが多く落ちていることを学びました。

校区のごみを調査



調査で回収されたごみ



回収したごみを分類分け



ワークショップ

高校生から社会人まで幅広く参加できるワークショップを開催しました。自身の実体験などをもとに各々の視点から海洋ごみを減らすための方法を話し合いました。



伝える

学習発表会 浜黒崎小学校

浜黒崎小学校では海洋ごみについて学んだことをスライドにまとめて学習発表会で発表しました。

